

が しんしょうたん
「臥薪嘗胆」
西中学校剣道部

市民の ひろば

4

April



岩本 遥 部長(3年生)

「小学1年生から剣道を続けています。今後は部長として、皆の努力が実を結ぶよう、短い時間でも身を入れた練習を心掛けていきたいです」

剣道は奥が深い武道で、練習を重ねても思うように技が上達しないものかしさを感じることが少なくありません。し

ます。剣道は奥が深い武道で、練習を重ねても思うように技が上達しないものかしさを感じることが少なくありません。し

わたしたち西中学校剣道部は、3年生14人、2年生16人の計30人で、主に学校の武道場で活動しています。平日は打ち込みなどの基本練習を、休日は日本剣道形や、技の習得に時間の掛かる応用練習を中心に、ほぼ毎日活動しています。

練習には、顧問の先生のほか、部員の保護者や地元の剣道愛好者の方などが参加し、わたしたちの指導に当たってく

さいます。また、成田国際高校などの道場で高校生と一緒に練習させてもらう機会もあり、レベルの高い先輩たちと竹刀を交えることで、目標を高く保ちながら

剣道に取り組むことができていると思

います。耐えて技術を磨き、結果を試合に反映できたときの喜びはとても大きいです。これから、はじめに、そして熱心に剣道に取り組むことで県大会や関東大会への出場という目標を果たすことができよう、部員一同頑張っていきたいと思っています。



掛け声を合わせて竹刀の素振り

かし、部のモットーである「臥薪嘗胆」の精神を忘れず、そう

いった辛さに



間合いを意識して、打ち込みを繰り返す





わたしのふるさととは岐阜県大垣市です。大垣を訪れた際に、ぜひ見てもらいたいののが、大垣まつり。城下町・大垣に初夏の訪れを告げるこのまつりは、350年を超える歴史を誇り、5月15日より前の土・日曜日に旧町内の11の軸が市街地を巡行します。

女の子が日本舞踊を舞う軸や、からくりの軸もあり、毎年大層にぎわいます。子どものころは、実家にも親戚の人たちなど大勢のお客さんが、まつり見物に集まりました。そのときに、赤飯やお煮しめなどを詰めた三段のお重を持たせるのが風習で、20個ほどのお重を毎年徹夜で用意したものです。わたしも小さいころから手伝ったことをよく覚えています。

結婚を機に、昭和51年に成田へ。太巻き寿

ふるさとトーク

145

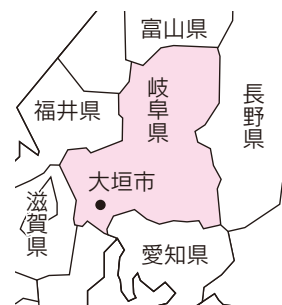
岐阜県大垣市

大垣まつりの軸と徹夜で用意したお重箱

川瀬かつらさん(田町)



軸の上で子どもが日本舞踊を舞う



司教室に参加したのがきっかけで、平成8年からはアグリライフなりのメンバーになりました。農家の人たちと一緒に、成田の伝統料理などを研究し、産業まつりや消費生活展などのイベントにも参加しています。今では、大垣と成田と同じくらいの年数になりましたが、伊吹おろしが吹いて冬寒く、夏は高温多湿な大垣とは違って、成田は過ごしやすと感じています。



折笠 美心ちゃん(中台)



山田 陽香ちゃん(宝田)

こんにちは赤ちゃん 137



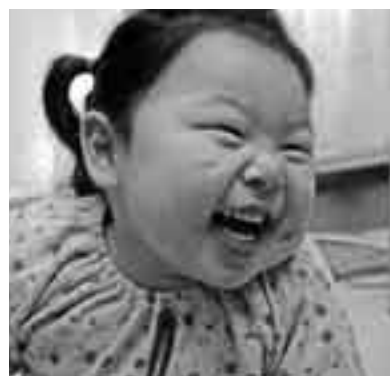
高原 柊矢ちゃん(中台)



土屋 拓弥ちゃん(中台)

スクスクのびのび 342

はにゅうだ つきの 羽生田 都来乃ちゃん(2歳)加良部



お馬さんに乗るのが好き。お馬のお姉さんに引いてもらって乗るんだよ。お馬さん、とってもかわいいの。今度はおばあちゃんも一緒に行って、乗り方を教えてあげたいな。もうすぐ保育園に行くのと、夏のお祭りが楽しみ。お友達をたくさんつくりたいな。